

【File No. 43 | 大円寺ハナノキ だいえんじはなのき 岩村町富田】



木々の間から見える紅葉するハナノキ

恵那市の木として知られるハナノキだが、大円寺弘法堂に接する山林中にあるのは雌木。この一帯は、くぼ地・湿地でハナノキの自生に適している。樹齢200年ほどで、スギやヒノキと竹林の中で競って育ったためか、その径90センチの大木は、地上6メートルまで全く枝がなく、樹高約30メートルに及び、他に抜きん出ている。近在ではその開花（4月上旬）を愛でるとともに農事の目安とされてきた。

開花、受精しためしべは日に日に成長し、1カ月余り後の5月末には早くも熟す。このことは氷河期の寒冷を耐えた証拠だろうか。その翅果（トンボ）は風に乗って飛び、適湿地に落ちて陽春（5月上旬）を待って発芽する。

ひとロメモ

ハナノキがある大円寺跡は、美濃国遠山荘の地頭遠山氏の菩提寺で、南北朝時代の建武2（1335）年から戦国時代末期の元龜3（1572）年まで美濃国恵那郡に存在した臨濟宗妙心寺の大寺院であり、恵那市指定史跡となっている。

中山道広重美術館  
Hiroshige Museum of Art・Ena  
開館 15 周年

美術館へようこそ！

12月4日(日)、1月8日(日)は“市民の日”。この日は恵那市民に限り観覧無料です。受付で「恵那市民です」とお伝えください。  
※12月18日(日)まで秋季特別企画展「絵師 広重の歩み」展を開催

12月4日(日)  
1月8日(日)  
は市民の日

※12月4日(日)は秋季特別企画展「絵師 広重の歩み」展の最後となる、後期展「奇想天外名所図会」開催期間です。栃木県にある那珂川町馬頭広重美術館所蔵の貴重な広重の肉筆画も展示されます。ぜひお越しください。

開館 15 周年 秋季特別企画展

絵師 広重の歩み Painter Hiroshige's History

後期「奇想天外名所図会」 Hiroshige's Fantastic idea  
後期:11.10(木)-12.18(日)

【年末年始休館とお正月特別開館のご案内】

本年も多くの市民の方にご来館いただき、ありがとうございました。毎月第1日曜日はご家族・ご友人連れ立って美術館にお越しください。また、平成28年12/19(月)～平成29年1/3(火)は展示替え、年末年始のため休館いたします。ただし新春平成29年1月2日(月・振休)は恒例のお正月特別開館(観覧無料)です。この日から2月12日(日)までは、桜の描かれた作品を集めた企画展「お江戸の春は桜色」を開催いたします。美術館で花いっぱいのお正月をお過ごしください。

【美術館オリジナルグッズのご紹介】

美術館ではオリジナルグッズを数多く販売しています。恵那の新しいお土産として、いかがでしょうか。他では手に入りません。ミュージアムショップをのぞいてみてくださいね！



問 中山道広重美術館  
TEL 0573-20-0522  
<http://hiroshige-ena.jp>

次号は  
1月1日号  
発行日は  
12月21日(水)です

広報えな No.279  
2016年(平成28年)  
12月1日発行

発行 恵那市役所/編集 市長公室広報広聴係  
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1  
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521  
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』12月1日号、1部当たりの印刷経費は約12.1円(税込み)です。



市ウェブサイト  
(閲覧用QRコード)  
あなたの知りたい情報を分かりやすく提供しています。



市メール配信サービス  
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ  
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

